【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2009-96066(P2009-96066A)
【公開日】平成21年5月7日(2009.5.7)
【年通号数】公開・登録公報2009-018
【出願番号】特願2007-269814(P2007-269814)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　11/06　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　 5/02　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　13/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　11/06
Ｂ６５Ｈ　 5/02
Ｂ４１Ｊ　13/08

【手続補正書】
【提出日】平成22年9月16日(2010.9.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも上流の第１搬送ベルト群とその下流の第２搬送ベルト群を備え、前記第１搬送ベルト群を構成する搬送ベルトと前記第２搬送ベルト群を構成する搬送ベルトが媒体搬送方向と直交する方向に交互に配置されて成る媒体搬送装置であって、
前記第１搬送ベルト群及び前記第２搬送ベルト群において、少なくとも１組の隣り合う搬送ベルトの間隔が、他の組の搬送ベルトの間隔より狭く形成され、
前記第１搬送ベルト群における搬送ベルト間隔の狭い搬送領域と前記第２搬送ベルト群における搬送ベルト間隔の狭い搬送領域とが接続されていて、
前記第１搬送ベルト群における搬送ベルト間隔の狭い搬送領域の媒体搬送方向と直交する方向の中心位置と、前記第２搬送ベルト群における搬送ベルト間隔の狭い搬送領域の媒体搬送方向と直交する方向の中心位置と、が一致していることを特徴とする媒体搬送装置。
【請求項２】
請求項１に記載の媒体搬送装置において、前記搬送ベルト間隔の狭い搬送領域を利用して搬送される媒体の媒体搬送方向と直交する方向の中心位置と、前記搬送ベルト間隔の狭い搬送領域の媒体搬送方向と直交する方向の中心位置と、が一致していることを特徴とする媒体搬送装置。
【請求項３】
請求項１または２に記載の媒体搬送装置において、前記搬送ベルト間隔の狭い搬送領域が、媒体搬送方向と直交する方向に複数設けられ、複数の媒体を並行して搬送可能に構成されたことを特徴とする媒体搬送装置。
【請求項４】
媒体に記録を行う記録ヘッドと、
請求項１ないし３のいずれか１項に記載の媒体搬送装置と、を備えたことを特徴とする記録装置。